

株式会社オカモト・コンストラクション・システム

所在地 兵庫県尼崎市七松町2丁目27番23号

従業員数 48人

事業内容 総合建設業

(令和6年7月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

総合建設会社である当社では、建設現場の安全確保は最も重要なものであり、従業員の心身の健康維持・増進はその基礎となるという考えから、健康診断受診率100%や任意健診勧奨等健康促進に力を注いできました。

また建設現場では大勢の人達がチームを組んで仕事をするため、従業員及び協力会社間のコミュニケーション促進の機会として新年会などを会社が開催しており、それは職場風土づくりやメンタルヘルスにもプラス効果をもたらしています。健康経営に積極的に取り組むことで働きやすい職場環境をつくり、仕事に対するモチベーションを上げることも目的のひとつです。

当社は2019年度から経産省の健康経営優良法人認定を取得していますが、目に見える形で、より効果的な健康経営の立案・実施、企業イメージアップに繋がっており、今後もブラッシュアップしながら認定取得の継続を目指しています。

特に力を入れた取り組みとその効果

健康診断受診率100%を継続し、再検査・精密検査が必要な社員には個別勧奨や人間ドック等の任意健診の受診を促すなど健康維持の施策に取り組んでおり、現時点において生活習慣病重症者0人を維持しています。また、定期的な産業医による講話や社内報及び土健保からのけんこう通信により、健康関連情報の周知を図っています。

社内に階段移動を促す案内等を掲示したことで、階段利用者が増加し社員への運動の習慣付けに成功しました。2022年からは歩活にも積極的に参加し、社員同士でチームをつくり競うことで、運動面のみならずコミュニケーションの活性化にも繋がるなどプラス効果を実感しています。

メンタルヘルスに配慮した施策として、ストレスチェックの実施や産業医と連携した面談機会の設定及び土健保の「first call」の周知を実施しています。また、管理職のメンタルヘルス関連のセミナー受講を推進するなど会社全体でこころの健康づくりに取り組むことで社内の関心が高まり、体調不良の社員への対応が柔軟にできる体制づくりができました。



全社員へ向けて
産業医による
健康講話の実施



各階エレベーター前に
階段利用を促す掲示